経済産業省

資料４

取組の実施に向けた協業の調整について

令和５年３月２３日

経済産業省 中部経済産業局
（事務局）

参加機関間の協業による具体的な活動について

- **<u>今回作成した各参加機関のニーズリストを踏まえて、参加機関において協業の調整を行い</u>**、工場見学会、インターンシップ、特別講義等の活動を実施。

＜主な活動項目（例）＞

目的①：半導体関係の研究室に進む学生の増加
目的②：半導体産業への人材輩出の拡大

活　　動　　項　　目　（例）	目的①	目的②
工場見学会の実施（学生向け・教師向け）	○	○
インターンシップの実施	○	○
業界説明会（学生向け・保護者向け）、キャリア説明会、業界研究会などの開催	○	○
特別講義・実習の実施（企業や他の教育機関からの講師派遣）		○
人材育成プログラムの構築・実施（学生向け・社会人向け）		○
他地域における取組との連携（U・Iターン含む）		○

各参加機関におけるニーズについて（概要）①

- ニーズ確認の結果、工場見学、インターンシップ、特別講義、業界説明会等の各活動については、多くの参加機関が協業のニーズを有しているとの回答があった。

【各機関からの回答サマリー】　（※各参加機関の回答内容をもとに作成）

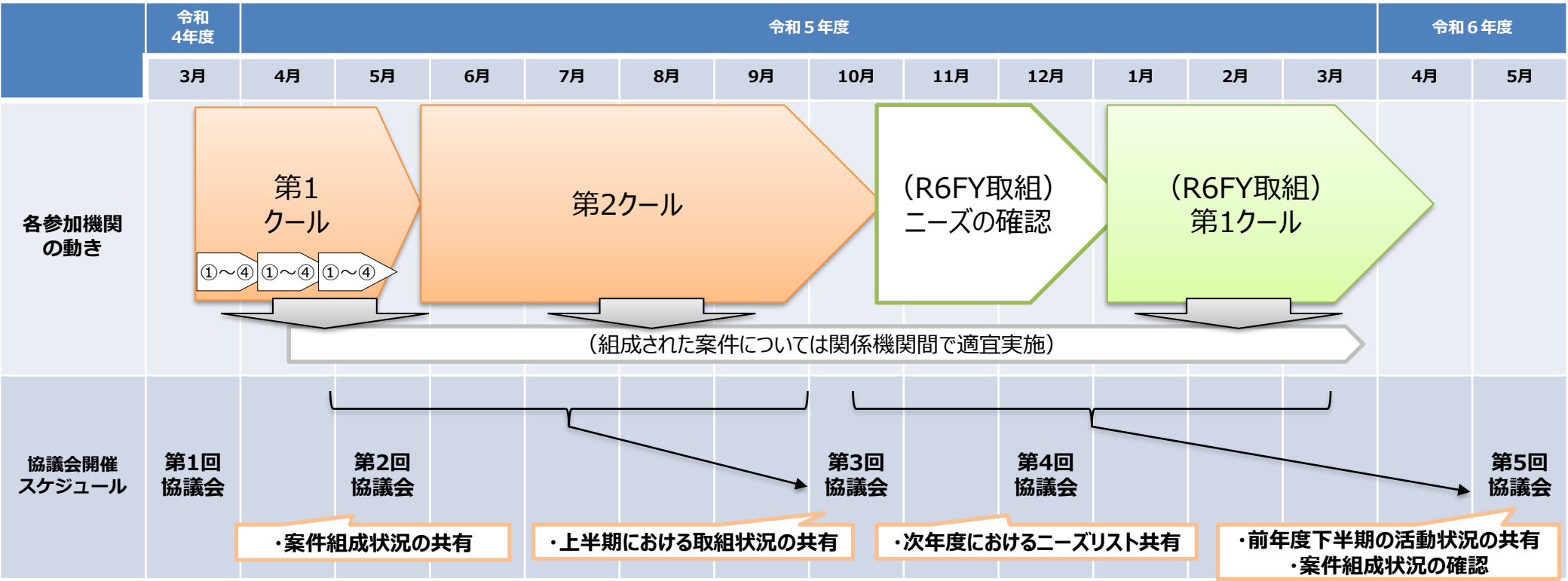
活動項目名	想定人数・時期等	想定される活動内容
工場見学の実施 学生等に対して 工場見学等の機会を設けること 【例】 ・工場見学会（学生向け・教師向け） ・施設見学会　など	◆ 対象者： 高専生、理系大学生（学部・専攻等不問）、教師等 ◆ 時期：通年可 ◆ 人数：～20名程度	□ 工場見学（クリーンルーム等） □ 業界・会社紹介 □ 研究内容の紹介 □ OB/OGとの座談会　など
インターンシップの実施 学生等に対して一定期間、 就業体験の機会を設けること 【例】 ・長期インターンシップ ・短期インターンシップ ・公募型インターンシップ　など	◆ 対象者： 主に就職活動中の学生（高専生、大学生、大学院生） ◆ 時期： 夏季又は冬季（1日～数週間） ◆ 人数：数名～30名程度	□ 職場見学・講義の実施 □ グループワーク、ディスカッション □ 実務体験 □ 先輩社員との交流　など

各参加機関におけるニーズについて（概要）②

活動項目名	想定人数・時期等	具体想定内容
特別講義等の実施 学生等に対して半導体に関する講義・実習等を実施すること 【例】 ・企業等からの講師派遣による特別講義（学生向け・教師向け） ・教育機関の施設を活用した特別実習　等	◆ 対象者： 高専生、理系大学生（学部・専攻等不問）、教師等 ◆ 形式：対面／オンライン ◆ 時期： 教育機関側の開講時期に応じる	◘ 実務担当者による講義 ◘ 半導体の構造や工程等の基礎内容　など
業界説明会等の実施 学生等に対して半導体産業の面白さや魅力等を情報発信すること 【例】 ・業界説明会（学生向け・保護者向け） ・キャリア説明会 ・業界研究会　など	◆ 対象者： 主に就職活動中の学生（高専生、大学生、大学院生） ◆ 形式：対面／オンライン ◆ 時期： 開講時期あるいは夏期休業中等	◘ 半導体業界動向の説明 ◘ 若手技術者との懇談 ◘ 学内説明会への参加　など

※アプローチ及び各活動の実施に当たっての諸注意事項等については、追って連絡予定。

案件組成に向けたスケジュールについて



●**第1クール**・・・第１回協議会（3月下旬頃）～第２回協議会（5月中下旬頃）まで

これを１サイクル（3週間程度）とし、第1クール内で数回繰り返し

①：参加機関から、（１）アプローチ希望先、（２）当該機関と協業して取り組みたいことを、事務局へ登録。

↓

②：事務局にて集約し、各機関ごとに、集約した①の情報を連絡。

↓

③：各機関にて、②の中から協業したい機関を選定し、事務局へ登録。

↓

④：事務局にて集約し、各機関へ、集約した③の情報を連絡。

●**第2クール**・・・第２回協議会（5月中下旬頃）～第３回協議会（10月頃）

全体における案件の組成状況を第２回協議会で共有の上、第１クールと同様に案件の組成を図る。